

ひたちなか市新中央図書館設計業務委託に係る公募型プロポーザル

「 評 価 基 準 」

令和6年5月
ひたちなか市

(第1次審査) 評価基準

評価項目	評価内容	点数配分
業務実績等 (140点/700点)	提案者の業務実績の規模及び件数を評価する	105点
	提案者の技術職員数及び有資格者数を評価する	35点
業務遂行能力 (140点/700点)	配置技術者の実績を評価する	105点
	業務実施体制を評価する	35点
本業務の実施方針 (420点/700点)	本業務の理解度も含め実施方針の的確性 ・創造性・実現性等を総合的に評価する	420点
合計		700点

※ 第1次審査の得点の一部を、第2次審査へ反映(加点)させる。

(第2次審査) 評価基準

第1次審査の得点の一部を加点する。	210点
-------------------	------

+

課題番号	課題	点数配分
1	新中央図書館設計の基本方針(配布資料:資料2)の『図書館整備で目指す3つの柱』を実現するための考え方、取組方針などについて記載すること	210点
2	新中央図書館設計の基本方針(配布資料:資料2)の『その他設計で留意すべき事項』の4点全てに対する考え方、取組方針などについて記載すること	210点
3	新中央図書館諸室整備の基本方針(配布資料:資料3)のうち、「諸室の配置・整備」「フロア構成」「空間構成」の3点に対する考え方、取組方針などについて記載すること	210点
4	(課題4-1) 設計業務と並行して、ワークショップや市民等への説明を随時行うことが想定される。IT技術の進展によって、分かりやすい説明を行うために視覚効果の高い映像技術を活用するなどの事例も見られている。本案件においてはどのような方策が可能であるかを記載すること。なお、過去に請け負った設計業務における取り組み実績などもあれば記載すること	70点
	(課題4-2) 施設が完成した後、市では定期的なメンテナンスや改修などを適切に行いながら長期に渡り施設の維持管理を行っていくこととなる。設計業者としてこれにどのように関わっていくことができるかを記載すること。また、他自治体での施設完成後の設計業者としてのアフターフォローの実績などについても記載すること	
合計		700点

+

見積書の提出	見積金額により加点を行う(点数配分は非公表とする)	非公表 ※
--------	---------------------------	-------